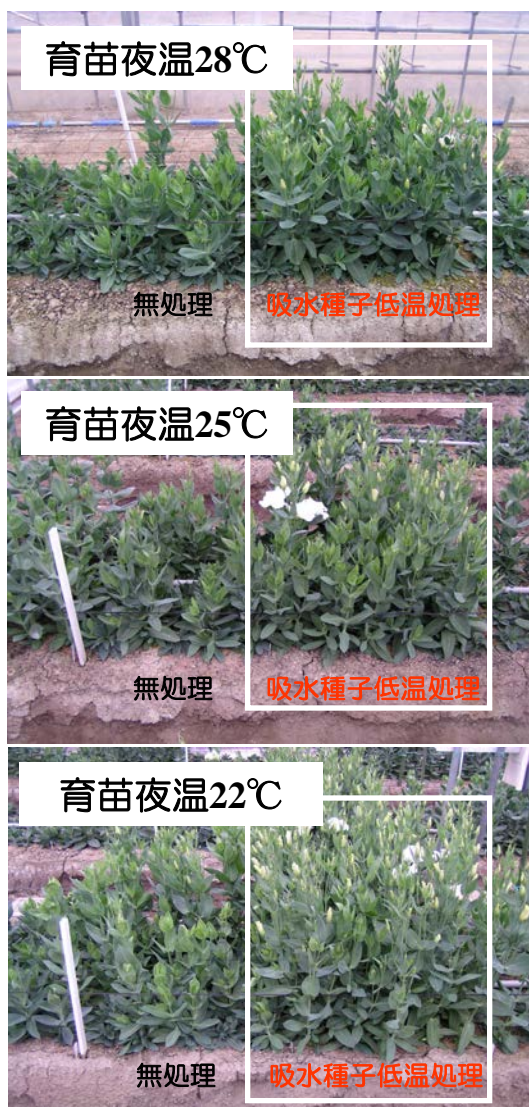


# トルコギキョウの吸水種子の 低温処理効果を安定させる育苗夜温

トルコギキョウの抽だいを促進するために、吸水種子の低温処理が行われています。

しかし、低温処理効果を発揮させる播種後の育苗夜温が明らかでないために、抽だい促進効果が不安定です。

そこで、効果を発揮させるための育苗夜温を検討し、**25℃以下**で高い抽だい促進効果が得られることを明らかにしました。



## 効果

- 吸水種子の低温処理を行い、夜温25℃以下で育苗すると、すべての株が抽だいます。
- 育苗中は寒冷紗を被覆するなど、できるだけ涼しく管理すると、切り花長が長くなります。
- 市販されているほとんどの品種で効果があります。

## 吸水種子の低温処理方法

- 吸水種子は、種子を水中に浸漬する方法や育苗トレイに播種後十分に灌水・保湿する方法で得られます。
- この吸水種子を10℃の暗黒条件下で5週間静置します。